

2011(平成23)年4月15日

一般社団法人インターネット広告推進協議会(JIAA)

第9回 東京インタラクティブ・アド・アワード(TIAA)**「スペシャルスポンサーアワード」の作品募集期間を4月30日まで延長****「メインカテゴリー」は441点の作品が集まり、審査を開始**

第9回「東京インタラクティブ・アド・アワード」(主催:JIAA、特別協力:社団法人全日本シーエム放送連盟(ACC)、略称TIAA)は、メインカテゴリーに441点の作品が集まり、審査を開始しました。また、スペシャルスポンサーアワードは募集期間を延長し、4月30日まで作品募集を行います。

■「スペシャルスポンサーアワード」3部門の作品募集期間を4月30日まで延長

今回スペシャルスポンサーアワードとして新設した「Microsoft Advertising リッチメディアクリエイティブ部門」、
「cci スマートデバイス広告部門」、「Google Innovative 広告部門」の3部門は、作品募集期間を4月30日まで延長しました。

スペシャルスポンサーアワードは、TIAAに協賛する企業(グーグル株式会社、株式会社サイバー・コミュニケーションズ、日本マイクロソフト株式会社)による特別部門賞です。インタラクティブ広告の新しいアイデアを広く募集することにより、次世代のクリエイターの発掘・育成を図り、メディアとクリエイティブの連携と発展に寄与することを目的としています。

プロ・アマチュアを問わず誰でも応募でき、部門ごとに設定された条件とテーマにより、実際に掲載された作品や新たに制作された未発表の作品を募集しています。各部門とも最も優れた作品に、副賞として賞金50万円が贈られます。応募はTIAA公式ウェブサイト<<http://tiaa.jp>>で受け付けています。

<スペシャルスポンサーアワード募集概要>

◇Google Innovative 広告部門 (協賛: グーグル株式会社)

YouTubeの動画広告作品、Google Maps API等のGoogleの開発ツールやHTML5、Android、Chromeなどの最新技術を使った広告作品を対象とし、『あなたの“もっと”をサポートするGoogleのサービス』をテーマに新たに制作された未発表の作品を募集します。

◇cci スマートデバイス広告部門 (協賛: 株式会社サイバー・コミュニケーションズ)

スマートデバイス(iPhone、iPad、Android ケータイなど)に掲載される、バナー、リッチアド、アプリケーションなどのプロモーションツールを対象とし、2010年1月1日から2011年3月31日までの間に掲載された作品または掲載予定の作品、および『スマートデバイス広告の未来と可能性』をテーマに新たに制作された未発表のメッセージ広告作品を募集します。

◇Microsoft Advertising リッチメディアクリエイティブ部門 (協賛: 日本マイクロソフト株式会社)

マイクロソフトが運営するメディア(MSN、Windows LIVE、Xbox LIVEなど)に掲載するリッチメディア・インタラクティブ広告作品を対象とし、2010年1月1日から2011年3月31日までの間に掲載された作品または掲載予定の作品、およびマイクロソフトアドバタイジングの広告商品「リッチメディア広告」の仕様に従って新たに制作された未発表の作品を募集します。

■「メインカテゴリー」9部門に441点の作品が集まる

メインカテゴリーは、作品募集期間を1週間延長し、3月7日に応募を締め切りました。「オンライン広告部門」、「ウェブサイト部門」、「アプリケーション部門」、「モバイル部門」、「オンラインビデオ部門」(新設)、「アウトドア部門」(新設)、「ベストユースオブメディア部門」、「インテグレートドキャンペーン部門」、「その他のインタラクティブ広告部門」の9部門に合わせて441点の応募があり、前回(306点)を大きく上回りました。特に「アプリケーション部門」は59点と、前回(24点)の2倍以上の応募がありました。

■オンライン予備審査を開始 - 5月下旬に開催する本審査会で各賞を選考

審査は、オンラインでの予備審査と本審査の2段階のステップで行います。伊藤直樹審査員長による審査基準のもと、12名の審査員によって厳正な審査が行われます。メインカテゴリーに応募された441点の作品は、4月8日から予備審査を開始。5月下旬に本審査会を開催し、各賞を決定します。

審査結果は5月末に公式ウェブサイトで発表します。なお、贈賞式は7月5日に表参道・青山ダイヤモンドホールにおいて開催する予定です。

<審査基準>

なんか「いいね！」

瞬間判断。

情報量はどんどん増えつづける一方です。

いま求められているのは、すぐに情報を取捨選択する能力。

われわれは、ユーザーの気分で、プロの判断力で、
なんか「いいね！」と、瞬間判断したいと思います。

ソーシャル審査

Twitter、Facebookとソーシャルメディアが盛り上がりを見せています。

だからこそ、われわれは少し慎重になりたいのです。

ソーシャルメディアを使っているからイマドキだなんてすぐに思わないようにします。

とにかく審査会でたくさん議論して決めたいと思います。ソーシャルにいきたいと思います。

デザインの定義

美しいタイプフェイスも文字組みもきっちり見ます。

インターフェイスデザインもコミュニケーションデザインも見ます。

インタラクティブにおけるデザインの定義をひろく大きく考えて、
デザインの良さを見つめます。

<公平な審査のために>

審査の公平性を確保するために、自己作品棄権のルールが適用されます。すべての審査員は、自分の名前が作品リストにある場合、その作品を審査することはできません。

詳細は TIAA 公式ウェブサイト < <http://tiaa.jp> > をご覧ください。

< 本件についての問い合わせ先 >

一般社団法人 インターネット広告推進協議会 (JIAA) 事務局 柳田^{もろずみ}・両角

TEL.03-3523-2555 FAX.03-3523-2670 E-mail: awards@jiaa.org

〒104-0041 東京都中央区新富 2-1-7 富士中央ビル 9F